

2月は中旬に雪が降りまだまだ寒い日がありましたが、後半になると最高気温が20℃に迫る日もあり、春の訪れを感じることができるようになりました。3月に入るとすぐに桃の節句があることから、ひな飾りを作ったり冠や烏帽子(えぼし)を身につけておひな様になりきって遊ぶ子ども達。小さいうちから行事に親しむことで大きくなった時の行事への興味関心につながっていきます。

春を感じて



廃材スタンプや糊などを使った雛飾り。自分の写真もあるので見ていて楽しい製作になりました。



同じものを見つけると見せ合っ
て“一緒”に気付
き嬉しいと思え
ることも成長の
証し



「雪だるまみつけた！」
「これは数字だよ」
「“8”だよ」
同じものでも色々な
見方があると発見！

春を探しに散歩にも出かけました。
まだまだ草花も虫も少ないですが、暖かくなってから同じ場所に行くと、花が沢山咲いていたり、生き物が動き出したりと発見や気づきがあり、もっと知りたいという意欲に繋がります。

水仙を発見！
名前や色、多い少ないなど色々な発見があります。



異年齢で一緒に手を繋いで散歩に。年上の子の気づきに刺激を受けます。歩き方や横断の仕方も教えてもらいました。